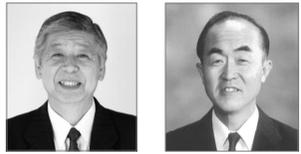


第2回定例 議会報告



金子 卓 堀江鶴治

広がる反原発集会 動きはじめた市民

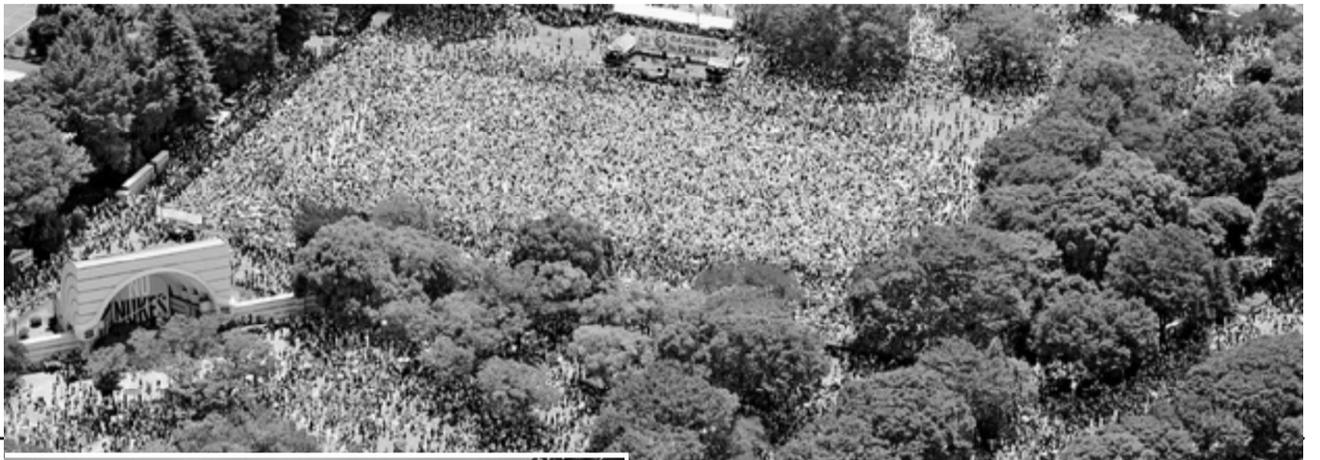


参加者とともに「再稼働やめよ」と声をあげる志位委員長

6月29日、首相官邸前

東海 第2原発 「廃炉」請願 陳情採択は、 19市町に

6月議会終了時点での東海第2原発の「再稼働反対」「廃炉を求める」請願・陳情を採択した議会はさらに増加し、趣旨採択(水戸、常陸太田、かすみがうら)を含めると全県で19市町議会となりました。



7月16日、東京・代々木公園

「再稼働反対」「子どもたちの未来を守れ」―大飯原発再稼働が2日後にせまうた6月29日、再稼働決定に抗議する行動が首相官邸前でおこなわれ、ツイッターなどで全国から集まった市民約20万人(主催者発表)が、官邸前をうめつくしました。首相官邸前抗議行動は首都圏反原発連合の有志の呼びかけで毎週金曜日におこなわれています。



7月29日、国会大包围行動

市議会、1066人の再稼働 認めない署名陳情は継続審査

常陸大宮市議会に新婦人の会の方を中心となり1066人の署名を添えて「東海第2原発の再稼働を認めない陳情」が提出されました。6月議会で陳情を審査した総務常任委員会は結論を出さず、継続審査となりました。

7月16日に東京・代々木公園で開かれた「さよなら原発10万人集会」。全国から17万人が参加し会場をうめつくしました。日本共産党の志位委員長、市田書記局長が参加しました。

「原発廃炉」「再稼働反対」の声を政治の中枢につぎつげようと、7月29日、国会大包围行動が取り組まれました。集会、デモ、国会包囲の3部構成で、参加者はあわせて20万人(主催者発表)に。キャンドルやライトをかがけて原発のない日本の実現を訴え、国会を囲みました。

志位委員長は、福島の大震災を支援・復興支援を呼びかけるとともに、「いままさぐ『原発ゼロの日本』にすむ政治決断をおこなえ―この声で

道の駅候補地は岩崎

「道の駅候補地選定委員会」は18号線沿いに4か所(山方地域内：家楽地内・山方宿地内・小貫橋西地内の3か所、大宮地域内：岩崎地内の1か所)の候補地から選定をおこない、岩崎地内を最終的な道の駅整備の候補地として選定し、市長に報告しました。

市は、7月18日に臨時庁議を開き、選定委員会の報告通り「道の駅整備候補地」を岩崎地内とすることを決定しました。

今後つくられる「道の駅整備検討委員会」で「道の駅」の基本計画等が策定されます。

政府を包囲しよう」とのべ、大きな拍手につつまれました。

7月1日、 日本共産党演説会に 2000人が参加

7月1日、つくば市の「つくば国際会議場」でおこなわれた志位和夫委員長を迎えた演説会は第2会場まで満席となり、2000人以上が参加しました。

演説会では斉藤県医師会会長と秋山JA茨城中央会専務理事が来賓あいさつし、北茨城市長と東海村上村長がメッセージを寄せました。志位委員長は、財界・米国中心の「二つの害悪」を断ち切れれば開け

る展望―党の日本改革のビジョンを示し、「原発ゼロの日本」「新しい政治の転換」をよびかけました。



7月1日、つくば市・国際会議場

新しい視点 展望しめす
しんぶん 赤旗
日刊紙●月3,400円
日曜版●月 800円

日本共産党のホームページをご覧ください。
<http://www.jcp.or.jp/>

携帯用
ホームページ



ストップ
消費税
10%
くらしも経済も
財政もこわします
ムダを一掃!
増税するなら、富裕層、大企業から!
日本共産党

日本共産党 常陸大宮市議会報告

2012年8月 第23号 発行/日本共産党常陸大宮市議団

金子卓(岩崎272-4) 堀江鶴治(大岩23)

☎ (52) 2422 ☎ (56) 3030

第3回定例議会は
9月30日に開会します
請願・陳情は、8月27日(火)
まで(ご願ひ)します。

一般質問



堀江鶴治議員
6月22日質問

東海第2原発にかかわる
地域防災計画の見直し問題

日本共産党の堀江鶴治議員は6月22日、放射能汚染による被害から暮らしを守るために等、4項目にわたって三次市長に対し一般質問をおこないました。

第2回定例議会は6月12日から28日までおこなわれました。市議会最終日には、各常任委員長から審査結果の報告があり、条例2件補正予算3件が可決されました。また、請願・陳情5件は次の通りになりました。

5件の請願陳情の内1066人の署名を添えて提出された「東海第2原発の再稼働を認めない陳情」は、付託された総務常任委員長から「閉会中の継続審査」の申し出がありました。9月3日に開会が予定されている第3回定例議会までの閉会中に審査がおこなわれ、開会初日に審査結果が報告される予定です。

(堀江議員) 県や国から地域防災計画の見直しについて指示作業が進められていると思うが、知事の見解として東海第2原発の再稼働は地元自治体や県議会などすべての同意がなければ再稼働を容認するのはむずかしいとの考えをしめしたと報道されています。

このような中、原発再稼働を前提とする緊急防護措置区域に住む100万人を避難させる内容の地域防災計画を立てること自体問題であり、東海第2原発の再稼働は中止していくべきではないか。

(市民部長答弁) 県では、現時点においては、県の原子力災害対策編の修正時期は未定ですが、緊急防護措置区域の防災対策用として、東海第2原発から30キロ圏内の地図の作成や、学校及び病院等保

○市道4196号線(小場地区)の改良に関する請願書…採択すべきもの ○玉川駅前駐輪場設置に関する請願書…採択すべきもの ○市道1423号線(野口地区)の改修・新設工事に関する請願書…採択すべきもの ○西方寺遊休地利用における住民の安全確保に関する陳情…不採択とすべきもの

最終日に議会運営委員会から議員提案された「森林湖沼環境税の継続を求める意見書」に対し、日本共産党市議団を代表して堀江鶴治議員が「県の当初予算一般会計1兆1077億円余は、県民の暮らし優先に津か使すべき。開発用地の破たん処理、茨城空港関連やハッ

施設等の調査並びに避難先等の検討を事前に準備していきたいので市町村の協力を頂きたいと説明を頂いています。

(市長答弁) 橋本知事が大飯原発に関しての手順と同じ手順で検討していきたいということがマスコミ等で報道されていますが、私もその考えに同調したいと思います。

社会保障の財源は
消費税に頼らずに

(堀江議員) 民主党政権は、社会保障の財源には消費税増税しかないの一点ばりの主張ですが、消費税に頼らなくとも確保は可能です。国民の暮らしを安定化させ、国の経済発展を向上させていきながら、

場ダムなど開発型県政からの脱却をはかり、森林を守り発展させるよう県予算を見直すならば、税金を継続しなくても十分に可能だ」と討論をおこない、税金の継続に反対しました。

同時に提出された「防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書」は全会一致で可決されました。

聖域のないムダを削減する、証券優遇課税の廃止、所得税、住民税、相続税の最高税率の引き上げ、富裕税の創設をする。大企業への減税をやめる税財政の改革をする、など不公平税制の改革をしていくならば、消費税の引き上げをしなくとも、社会保障の財源は確保できると考えますがどうか。

(総務部長答弁) 法人税は日本の方が高いような状況です。所得税、法人税など直接税については、景気に連動されやすいが消費税は比較的景気の動向に左右されにくく安定的なものであると考えられています。このため、国における社会保障の一体改革の検討においては、安定財源の確保という観点から、消費税を中心とする税制改正が議論されていると認識しています。

その他の質問

■道路行政は住民の暮らし最優先に
■農業の振興について



金子卓議員
6月25日に質問

道の駅
候補地選定の経過

日本共産党の金子卓議員は6月25日、「道の駅」整備事業など、

3項目の一般質問をおこないました。

(金子議員) 市長は平成22年12月議会で「岩崎地区内の118号線に道の駅という要望書が平成22年11月19日付で岩崎区の鈴木区長ほか区民一同の連名により出された。さらに同12月9日に同じく鈴木区長と岡部常陸大宮市商工会長・向小森観光協会会長・高杉久慈川漁協組合長の4団体の代表者で橋本知事に直接要望書が提出された。その際、私(市長)も同席した。(略)地権者全員の賛同署名があり、道の駅として必要と思われる2.5ha以上の土地が確保できる見通しである。この事業が進んでいけば岩崎地区を中心とした地域振興につながる一大プロジェクト事業になるものと確信している。市としても積極的に推進していきたい」と経過を説明しました。

私は、当然の成り行きとして「道の駅」は岩崎地区と考えていたが、候補地を何か所か選定することに変わった理由はなにか。

今回の計画は地元の大変な努力で市を動かした数少ない例であり、地域活性化のために大切にしなければならぬと考えます。(経済建設部長答弁) 土地条件、

仕事・くらしの悩み
お気軽に相談を
日本共産党
連絡先 ケータイ
金子すぐる議員
090-1994-7696
堀江かくじ議員
090-4824-0797

防災対策
災害時・停電時の給水

(金子議員) 災害時の民間の井戸登録等は具体的にどのように進んでいるのでしょうか。

(市民部長答弁) 現在、協力の提供をいただける井戸を登録するための準備をおこなっている段階です。

(金子再質問) ひたなか市では、勝田地区の14の小学校に防災用井戸を平成24、25年の2ヶ年で整備する予算を計上した。なお、取水源が深井戸である那珂湊地区は非常用発電機で汲み上げ配水対応すると具体化しています。

当市でも、各小学校、あるいは各区の集会施設ごとに井戸を整備することが必要と考えます。(市民部長再答弁) 検討課題だと思います。その他の質問 ■健康づくりについて